THE ROTARY CLUB OF SAIJO 2019.1.31 No.2656

西条ロータリークラブ　週報

インスピレーションになろう

週報 2019 年 1 月 31 日　1 月第 4 例会

例会日　木曜日　グランラセーレ東広島

事務局　東広島商工会議所会館3階

会長　山田　謙慈　　幹事　奥本　哲之

本日の例会　第2656回

１２：３０　点鐘　（山田会長）
ロータリーソング　「手に手つないで」
忠恕への誘い　（平賀職業奉仕委員長）
お客様の紹介
会長時間　（山田会長）
お祝い時間
☆連続１００%出席者
本田会員　３０年　　小松会員　４年
１２：４０　会食時間
出席報告・スマイルボックス発表
委員会報告
幹事報告
１３：００　本日のプログラム
「知らないと損する！助成金」
卓話者：坪島　栄太　様（坪島経営労務事務所代表）
１３：３０　点鐘　（山田会長）

≪幹事報告≫

次週（2 月 7 日）の例会は、はクラブ研修（情報提供）委員会・クラブ管理運営委員会での合同勉強会です。

お 知 ら せ

★今後の例会スケジュール

- 2月　7日（木曜日）クラブ研修情報委員会　クラブ管理運営委員会　合同開催･勉強会
- 2月14日（木曜日）例会休み（2月11日祝日振り替え）
- 2月21日（木曜日）新入会員卓話　森　哲也　会員
- 2月28日（木曜日）社会奉仕委員会　新開　洋一　委員長
- 3月　7日（木曜日）新入会員卓話　岩畔　忠　会員
- 3月14日（木曜日）東広島市役所　都市計画課　都市部長　加藤　博明　様

★今後の地区スケジュール

- 2月　9日（土曜日）インターシティミーティング（於呉阪急ホテル）
  9:30～登録受付
  10:30～第1部　基調講演「未来治療に及ぼす人工知能（AI）のインパクト」
  12:00～第2部　ロータリー財団地区補助金事業　事例発表
  タイ北部サーファンサンティパープ財団「ナマズ養殖地」事業の報告
  13:00～懇親会

≪インターシティーミーティング（Intercity Meeting）とは≫

都市連合会の略称。グループ、分区単位で、ガバナー補佐が主催して開かれる。近隣都市数クラブが集まって開かれるロータリーの会合。討論の主な内容は、４大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討する。クラブ会員、全員参加のこの会合の目的は、会員相互の親睦と知識を広めることであって、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催される。決議や決定はない。形式も講演、フォーラムなどいろいろあり、懇親会も併せて開催される。ＩＭへの出席はメークアップとなる。

会 長 時 間（1月24日例会）

皆さんこんにちは、ご健勝のことお喜び申し上げます。

先週は、ロータリーの友よりお二人の方（村井さん、佐藤さん）が取材においでいただき、多くの会員の皆さんに暖かくお迎えいただき取材にご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございました。また16日の夜には前垣会員が出張の合間に御宅で歓迎の懇親会を開いていただきました。また全体を通してお世話をいただいた廣幡副会長、奥本幹事、松重クラブ管理運営委員長には心より御礼申し上げます。ありがとうございました。掲載される記事をとても楽しみにしております。

さて、このロータリーの友の今月号には、友愛の広場に当クラブの菅生会員が、「ロータリークラブの広報戦略について」という題での投稿が掲載されております。皆様には是非お目をお通しください。

さて、本日は医学部入試での女性差別について少し触れたいと思います。昨年の東京医科大学を皮切りとしたこの女性差別。これについてみなさんはどう思われますか。一般的には、入試での差別は不当である、という意見が大勢を占めると思います。しかし医師から出される意見には、「年齢を重ねると女性は医師としての活動性が下がる」といったこれに賛同するものが意外と多く半数以上あります。学内からも「女子の方が学力の高いものが多く男子を救うために補正した」との釈明がありました。もちろん冷静にこの差別に反対する意見も多くありますが、これは何を意味するのか、と考えてみました。まず言えることはこの背景には、医師の偏在（都市部に集中していること）や厳しい労働実態があり、過酷な勤務体制の中で病院機能が回らない、という現状があります。その中で病院を維持するためにはとりあえずは男性医師が欲しい、ということです。頑張っている女性医師からも女医はいらない、という要望もあるようです。基本的には入試における差別は不当なことですが、これらの猫パンチの応酬のような議論は全く問題解決として意味がありません。このベースにある医師偏在、勤務実態の改善が不可欠となります。これについては、一つには昨年6月に可決成立した「働き方改革関連法案」が本年4月より施行されます。しかし医師については4年後までの猶予期間が設定されています。また医師偏在についてはより根本的な改革が必須です。この点を一緒に議論し、女性医師が存分に力を発揮できる医療環境を構築することが目標となりましょう。入試の問題については、このような視点で見ていただければ幸いです。ありがとうございました。

今谷　敏彦　会員（昭和 10 年 12 月 9 日生まれ）

今年、七回目の年男です。私は現在４３年間１００%連続出席を続けています。今後も健康には十分に気を配り、更に１年また更に１年と１００%連続出席を続けたいと思っています。

よく皆さまから、元気の秘訣は？と聞かれるのですが、特に気を配った事はありません。ただ、ロータリーの例会に出席することによって、他の職業の方から色々なお話を聞く事が出来、それを楽しみにしています。

さしずめ、「われ以外みなわが師」（吉川英治の名言）の心境です。

また亥年には、次のステージに向かっての準備期間という意味もあるそうで、人生１００年時代、私は１００歳まではまだ１７年ございます。

現在、密かに温めている事業がございますので、手を付けようかと思っています。

米沢藩の上杉鷹山の語録に、「なせば為る　成さねば為らぬ　何事も　成らぬは人の　なさぬなりけり」とあり、肝に銘じて、年末には一年の締めの一字を「成」と書けるように出来ればと思っております。

菅生　一郎　会員（昭和 46 年 6 月 5 日生まれ）

今年、年男になりますが、猪年を迎えると、母のことを思い出します。母と私は干支が同じでして、それ自体は、24 歳の子供だったら皆そうですから珍しくもないのですが、私と母は誕生日も同じでした。つまり、干支も誕生日も同じでしたので珍しかったのです。母は、47 歳で他界しましたので、私は今年 48 歳ですから、その年を追い越すと思うとさらに感慨深い次第です。

さて、本日は、職業奉仕の話しから今年の抱負について話したいと思います。

商工会議所の会報を読まれた方もおられると思いますが、私の会社はまもなく創業 100 周年を迎えます。そこで手がけるコンビニ事業において、昨年、3 店舗目となるコンビニをオープンしました。その際、ロータリーの会員の方々には、様々な支援をいただき、そうしたご縁に感謝しております。

日々、店舗に立つ中で、コンビニはインフラであると言われる様になって久しいですが、インフラというと、電力や水道と同じ訳でして、365 日 24 時間運営することの重要性を自覚しつつ、地域に貢献できる事業として邁進しております。

また、それ以外には、外資系企業から日本企業においてキャリアを積んだマーケティングの専門家としての仕事も手がけております。その中で、上場を目指すスタートアップ企業の事業計画の策定支援をしていますが、そうした企業では、日々新しい価値を生み出すための取り組みが続けられています。報道では、それをイノベーションという言葉でまとめられます。今、日本企業にとって一番求められているのは新しい事業価値を生み出すイノベーションだと指摘されているのです。

そうした中、1 月 23 日の日本経済新聞によると「アメリカ企業の目に見えない資産（知財権、ブランド価値）は、資産全体の 25%に達している。一方、日本企業の目に見えない資産の割合は 5%に過ぎない」。そうした取り組みを受けて、アメリカ企業の利益額は、10 年で 3.8 倍に達しており、日本企業と大きな格差が生まれているというのがその記事の論旨でした。

GAFA（Google、Apple、Facebook、Amazon）と言われる４社は、目に見えない資産で世界最大の企業に急成長しました。先ほど、イノベーションの話しをしましたが、イノベーションの競争の場は、工場や物理的な製品のような目に見える資産から、知財特許やブランド力やサービスのような目に見えない資産へとシフトしていることがわかります。
言い換えると、工業化社会から情報化社会さらにはサービス化社会への経済構造のシフトが進んでいると言うことです。わたしが一緒に仕事をしているスタートアップ企業の方々も、目に見えない資産を増やすための活動を続けておられているのです。
わたし自身の目に見えない資産というと、経験や知識になると思いますが、そうした専門性に磨きをかけて、職業奉仕において提供できる付加価値を高めていきたいというのが今年の抱負となります。ご清聴ありがとうございました。

森 哲也 会員（昭和 46 年 5 月 5 日生まれ）

今年で生まれ年を入れて 5 回目の年男、5 月で 48 歳になります。
私は音楽家で、ピアノの演奏や、指揮・オペラ演出などの演奏活動、そして指導や、音楽会の企画・立案・運営などに携わっております。
昨年は、東京、新潟、島根、鳥取などで演奏の機会を頂き多くの方とご縁を頂きました。
今年 1 月から 12 月の演奏予定は現段階で 33 本の演奏会を頂いており、明日の呉での公演で、新年あけて 4 回目の公演となります。
音楽家として、まだまだ新人だと思っておりましたが、3 歳のピアノ発表会初舞台から　45 年、17 歳で初めて行ったピアノリサイタルから 29 年、ギャランティを始めて頂いた大学一年 18 歳から、なんと 30 年もたってしまいました。
あっという間に時は走り、新人と名乗るのには、少々図々しい歳となり、中堅世代の音楽家となった事に驚いています。
培った時間を大切に思いながら、それを生かし、反省も生かし、心新たに、技術や感性の向上を目指し、練習や勉強、研究に努めていかなければならない！と決意した次第でございます。
今は、来たる 2 月 10 日、11 日に行うオペラ公演『仮面舞踏会』の公演に向け、お稽古やもろもろの準備に取り組んでおります。
第一に御礼を申し上げなければなりません。このオペラ公演は 2001 年より継続して開催させて頂いておりますが、西条ロータリークラブの多くの諸先輩方に、多大なるスポンサー協賛のご協力や、チケットをお求め頂いたり、公演開催のお支えを頂いております。
深いお力添えを賜り、お陰様を持ちまして継続して開催させて頂き、この度で 16 回目の公演を迎える事となりました。
大変心強く、ご厚情に心より深く感謝申し上げます。
さて、このオペラ団体、オペラ実行委員会　ヴィータ♦ムジカーレ♦東広島での私の役割は、音楽を進めていく指揮者として、ドラマを表現する為の演出家として、翻訳家として、解説執筆担当…などなどをしております。
イタリア語の言語上演ですので、ご来聴頂いたお客様に、少しでも理解を深めていただく為に、公演中に投影する　日本語に訳した歌詞の字幕スーパー翻訳、プログラム冊子などに掲載する解説を書く…など、精魂込めて向き合っております。
多くのオペラプロダクションでは、これらの仕事は、ほとんど分業制で、複数のその道のスペシャリストによってなされるのが常なのですが、私はオペラ作品内に存在する、音楽の要素、台本の要素、お芝居の要素、諸々すべての要素が 一体化 する事を求めて、一人で取り組んでおります。

私がこれまで経験した、他団体のプロダクションでは、素晴らしい指揮者に、著名な演出家、胸を打つ翻訳家などが、共演しておられましたが、どのセクションも素晴らしいのは、間違いありませんが、お一人お一人の思いが強く、一体化する事が難しい場面に多々遭遇しました。

それは、お客様に、良い物をお伝えする事の妨げになると私は感じ、つたないながらも、筋の通ったオペラ公演を目指し、多くの方々にオペラに興味をお持ちいただき、親しんで頂ければと、今年もさらに精進して参ります。

また、音楽以外で、今年は新たな事に挑戦する年でもあります。これまでの年男の時には経験していなかった“ロータリアン”です。

不勉強にて何も解っておりませんが、ロータリー精神を学び、諸兄先輩方の教えを賜りながら、活動に参加させて頂きたく存じます。

その中で、西条ロータリークラブ創立 55 周年記念行事のおめでたい周年の記念事業部会と懇親部会のお役を頂戴いたしました。

特に、記念事業部会では副部長という大役を拝命し、責任の重さを痛感しております。

私は、音楽の事しかわかりませんので、私なりの音楽に関するアイディアをご提案させて頂こうと思っております。とんちんかんなご提案だと存じますので、どうぞご指導、ご鞭撻、ダメだしなど賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

しがない世間知らずの音楽家で、礼儀もなく、無作法で、ご迷惑ばかりおかけしておりますが、そういった面も、こちら西条ロータリークラブで学ばせて頂きながら、社会人として恥ずかしくない位のレベルに近づいて行く事を、最大の抱負にかかげ、「年男の抱負」とさせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

例 会 通 信 （1 月 24 日例会）

★米山功労者表彰

要源会員　米山功労者第７回マルチプル

★本人誕生日

藤本会員（昭和 13 年 1 月 8 日）
岩井会員（昭和 18 年 1 月 23 日）
松重会員（昭和 32 年 1 月 5 日）
金好会員（昭和 32 年 1 月 30 日）
平賀会員（昭和 36 年 1 月 23 日）

スマイル・ボックス（Smile Box）　1月24日例会出宝分

本例会：45，000円
（今年度累計金額570，000円）

★神垣ガバナー補佐：3クラブ合同例会（1月10日開催）を祝して。
★前垣会員：黄綬褒章受章
★佐々木会員：広島カープ入団してくれた長野選手の活躍を期待しています。
★上田会員：岡田会員の功労賞受賞おめでとうございます。

スマイル・ボックスって、何？？？

例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱（ボックス）。

会員、家族、事業場等の慶び事、お祝い事をスマイルしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけた時もユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進します。

集まったお金は、西条ロータリークラブ奨学金として使われます。

会員　徒然記

**東広島熟年大学に入学し、水彩画講座に入れていただき半年余りが過ぎました。
何をしても難しいと思いますが、せっかく抽選で入れていただいたわけですから、少しは真面目に絵を描かなくてはと中学生からの空白を超えて絵筆をとり動かしました。
西条にあります鏡山公園の干上がった池を描きました。　（小早川 清）**

1．真実かどうか　2．みんなに公平か　3．好意と友情を深めるか　4．みんなのためになるかどうか

出 席 報 告（1月24日例会）

例会出席は正会員の最も基本的な責務で、会員がお互いに胸襟を開いて親交を深め、奉仕を語り合う機会です。会員は、クラブで定めた前半・後半の 6 ヶ月間に、自己の所属クラブでは、それぞれ 30%以上出席し、且つ、年間通算の出席率は出席補填を含めて 50%以上であることが必要です。また、例会は概ね 1 時間ですが、少なくともその 60%は会場に止まる義務があります。

◆会員数　36名　　◆出席者　26名
◆来訪者　　0名　　◆欠席者　　8名
◆免除者　　2名
◆1月10日の欠席者　4名
◆メークアップ　4名
★出席率　100%
★通算出席率　99. 64%

出席の補填（メークアップ）

クラブの例会に出席できなかった場合には、例会前後の 14 日以内に他のロータリークラブの例会に出席すること。出席補填は、訪問先での出席証明を受け取り、自クラブに郵送または直接幹事に提出または申告することで完了します。

近隣ロータリークラブ　休会／例会変更（例会変更時のみ、受付メークアップ可能）

受付メークアップ（12:00 より 30 分間）の際は会員証を呈示し、氏名を自署（代理者不可）する。同時間２ヵ所以上で実施の場合、１ヵ所でのメークアップのみ有効。

★２月　４日(月)　東広島２１ＲＣ（休会）　受付メークアップなし
★２月　４日(月)　広島廿日市ＲＣ（例会変更）　受付：広島サンプラザ
★２月　６日(水)　広島陵北ＲＣ（例会変更）　受付：リーガロイヤルホテル広島
★２月１２日(火)　東広島ＲＣ（休会）　受付メークアップなし
★２月１２日(火)　広島ＲＣ（休会）　受付：リーガロイヤルホテル広島
★２月１３日(水)　広島空港ＲＣ（休会）　受付メークアップなし
★２月１４日(木)　広島安佐ＲＣ（休会）　受付：リーガロイヤルホテル広島
★２月２０日(水)　広島東ＲＣ（例会変更）　受付：ホテルグランヴィア広島
★２月２１日(木)　広島北ＲＣ（例会変更）　受付：ホテルグランヴィア広島
★２月２１日(木)　広島西ＲＣ（例会変更）　受付：ＡＮＡクラウンプラザホテル広島
★２月２５日(月)　東広島２１ＲＣ（例会変更）　受付：グランラセーレ東広島

ロータリー特別月間　Special Month in Rotary

クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー(Rotary International)理事会が指定した月間のことです。

2015-16 年度より、新たに理事会は奉仕の重要性を認識し、ロータリーの6つの重点分野の月間が取り入れられた。

１月：「平和と紛争予防／紛争解決月間」
(Peace and Conflict Prevention/Resolution Month)
紛争予防と仲裁に関する、若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。
（ロータリー章典 8.030.1.職業奉仕に関する声明より抜粋）

ロータリー創立記念日
(Rotary’s Anniversary Day)
1905 年 2 月 23 日は、ロータリーの創始者ポール・ハリスが、友人 3 人と最初に会合をもった日であり、この 2 月 23 日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」として順守されている。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければならない。

2019 年 1 月 定例理事会 報告

◆日時：平成３１年１月２４日（木） １３時３５分 ～
◆場所：グランラセーレ東広島

１．協議事項

以下が承認された。

１）東広島みどりの少年団寄付金の件
２）冷蔵庫の購入の件
３）家族花見例会の件
４）がんばろう！東広島復興支援プロジェクト募金の件

２．審議事項

１）プログラム３月分承認の件

３．報告事項

１）12 月会計報告 承認

坂田会計長より説明があったが、特に質疑なし。

２）青少年奉仕委員会

出張授業は、志和中で実施することが決定。

４．その他

２月の定例理事会は、２月７日の例会後に実施。

四つのテスト

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

1) Is it the TRUTH?
2) Is it FAIR to all concerned?
3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
4) Will it be BENEFICIAL to all concerned?

今から 60 年以上も前の大恐慌のさなか、一人のロータリアンが 4 項目からなる簡明な倫理指針を考案しました。この指針は、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的羅針盤を提供することになりました。やがて、国際ロータリーによって採用され、広く知れ渡ることになったこの四つのテストは、今日では、ロータリーの基本理念の一つとなっています。今世紀におけるロータリーの最も素晴らしい声明の一つと言ってもよいでしょう。

（ロータリーの友ウェブサイトより）

西条ロータリークラブ

創立 1964 年 5 月 11 日 例会日 毎週木曜日 12 時 30 分～13 時 30 分
事務局 東広島商工会議所会館３Ｆ 東広島市西条中央 7－23－35
TEL(082)420-0320 FAX(082)420-0319
西条ＲＣ公式ウェブサイト http://www.saijo-rc.jp メール saijorc@eagle.ocn.ne.jp
会長 山田 謙慈 副会長 廣幡 勝祐 幹事 奥本 哲之 副幹事 菅生 一郎